

(別紙3)

令和5年度 学校体育実技指導協力者派遣事業（水泳） 実施報告書

学校名	富士宮市立上井出小学校
実施日	令和 5 年 7月 3日 (月)
実施集団	3年 1組 (11人)、 5年 1組 (14人) 4年 1組 (14人)、 6年 1組 (12人) 【 合計： 51人 】
活動内容	<ul style="list-style-type: none">正しい平泳ぎの指導。キックの仕方や手足を連動させて動かす時のコツ。面かぶりクロールの仕方。け伸びやばた足、息つぎの指導。
<p>< 先生の感想 ></p> <ul style="list-style-type: none">息つぎの仕方、上半身・下半身と動きを分けて指導して下さったことで、児童だけでなく、教師も理解が深まりました。上を向き、ビート版を抱え、足の練習をするという新しい指導方法の引き出しが増えました。事前に本校の児童の実態、課題（足と手、息つぎがうまく合わせてできない）をお伝えしたところ、それに合わせた指導をして下さり、とても分かりやすく、自分自身も大変勉強になりました。	
<p>< 子供の感想 ></p> <ul style="list-style-type: none">クロールの手をかくところを力強くやったら、前よりもいっぱい進めるようになりました。これから、もっとがんばりたいです。(3年 深谷 馨音)息つぎのしやすい方向を見つけたり、むく方と反対側の手を耳の後ろにつけることを教えてもらったりして、クロールのポイントを理解することができました。難しいけど、たくさん練習して、長く泳げるようになりたいです。(4年 紺野 峯央)足をしっかりと引き、水をけり、しっかりと伸びることが大切だと分かりました。手と足のタイミングが、まだうまくできないときや、息つぎで沈んでしまうときがあるので、教えてもらったことを生かして練習したいです。(5年 秋津 さくら)足が完全に伸びてから手をかくことで、進みやすいと分かりました。もし、足が伸びている途中で手をかいてしまうと、3歩進んで2歩下がるようになってしまうから、手をかくタイミングが大切だと分かりました。(6年 武富 玲於奈)	
	